

# 令和3年度 杏林大学社会科学学会事業活動報告

運営委員会

本年度、本学会は主として『杏林社会科学研究』第37巻の発行、定例研究会の開催を行った。定例研究会における報告者及び題目は次の通りである。

## 第1回定例研究会

報告者：杏林大学総合政策学部准教授 島村 直幸

題目：「トランプ政権からバイデン政権へ、インド太平洋政策を中心に」

開催日：令和3年11月17日（水）

## 第2回定例研究会

報告者：杏林大学総合政策学部客員教授 小野田 欣也

題目：「日本における貿易政策の歴史的転換」

開催日：令和4年3月3日（木）

# 杏林社会科学 研究 第37卷 目次

## 第1号 (令和3年11月30日)

### <論 文>

- デジタル通貨と通貨主権 ..... 大川 昌利  
ミニボックス型リテーラーの出店戦略類型と収益性の関連  
～外食サービス業におけるコロナ禍の影響～ ..... 加藤 拓  
近時の米国におけるモザイク理論の展開 (1) ..... 尾崎 愛美

## 第2号 (令和4年2月28日)

松田和晃先生のご退任に寄せて ... 杏林大学総合政策学部長 北島 勉

### <論 文>

- フランスにおける会計標準化の起点 ..... 内藤 高雄  
18世紀における帳合法の展開  
～決算書作成のプロセスと合併決算書～ ..... 原田奈々子  
少数派内閣の常態化？  
—2021年カナダ下院議会選挙の結果から— ..... 木暮健太郎  
明治13年 外債募集案否決の背景 ..... 半田 英俊  
松田 和晃教授 略歴及び研究業績

## 第3, 4号 (令和4年3月31日)

### <論 文>

- 公開買付けに係るインサイダー取引規制に関する考察  
— 東京地判平成二四年九月七日を素材に — ..... 大山 徹  
再論 各種墮胎罪と罪数  
— 刑法法の議論をも踏まえて — ..... 大山 徹

スタートアップ企業研究のアジェンダ再考 .....	糟谷 崇
TPP交渉参加をめぐる各国の動機と政策意思決定過程 .....	三浦 秀之
An Intermediate Japanese Learner's Difficulties with Comprehending Authentic YouTube Videos: A Case Study .....	Chunmei Huang